

製品仕様一覧

シリーズ		CAFF					CAF5					CAF8					CAG1					
																						
材質	車輪	ウレタン(熱可塑性) ショアD55					ウレタン(熱硬化性) ショアA95					ポリアミド					熱可塑性エラストマー(非移行性) ショアA85					
	ホイール	ポリアミド					アルミダイカスト										ポリプロピレン					
	軸受	スチール(チューブ)					スチール(チューブ) スチール(ボールベアリング)					スチール(チューブ)					スチール(チューブ)					
	ブラケット	スチールまたはSUS		スチール			スチール					スチール	スチールまたはSUS		スチール			スチール				
寸法	車輪径(φmm)	80	100	125	150	80	100	125	150	200	65	80	100	125	150	80	100	125	150			
	取付高(mm)	107	128	156	188	194	107	128	156	161	200	250	100	107	128	156	188	194	107	128	156	188
タイプ	固定																					
	旋回・プレート											有り										
	旋回・プレート・スッパ付	有り					有り					無し					有り					
	旋回・通し穴											有り										
	旋回・通し穴・スッパ付						有り					無し					有り					
	旋回・オネジ											無し										
	旋回・オネジ・スッパ付	無し					無し					無し					無し					
技術データ	許容荷重(N)	1200	1700	2200	3000	2000	2200	3500	6000	7500	1200	1800	2000	2200	3000	700	1000	1200	1800			
	操作可能荷重(N) 注1)	1200	1700	2300	2800	1500	2250	2800	3300	3600	900	1500	1750	2000	2500	700	1000	1200	1800			
	タイル											○										
	アスファルト	○(推奨)					○					□					○					
	セメント/樹脂塗装																					
	非錆装	×(不適切)					×										×					
	グレーチング	□(適切)					□					×					○					
	切粉等の障害物あり	×															×					
	腐食性化学薬品 注2)	□					□					○					○					
	推奨使用温度(°C) 注3)	-20以上40未満					-20以上40未満					-20以上40未満					0以上40未満					
推奨使用速度(km/h) 注3)	0以上 4未満					0以上 4未満					0以上 4未満					0以上 4未満						
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール、グリコール、弱有機酸、弱塩酸、水、飽和蒸気が存在する環境での使用に適しています。 ・優れた滑らかさと弾性 ・良好な耐摩耗性 					<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール、グリコールが存在する環境での使用に適しています。 ・有機酸、塩酸、塩基性溶液、飽和蒸気が存在する環境での使用は避けてください。 ・優れた滑らかさと弾性 ・耐摩耗性が高い 					<ul style="list-style-type: none"> ・湿気がある環境や、腐食性化学薬品が存在する所での使用に適しています。 ・強い有機酸や高濃度の無機物が存在する環境での使用は避けてください。 ・優れた耐摩耗性 					<ul style="list-style-type: none"> ・湿気がある環境や、腐食性化学薬品が存在する所での使用に適しています。 ・有機酸、塩素系溶剤、炭化水素、鉱油が存在する環境での使用は避けてください。 ・優れた滑らかさと弾性 						
ページ	P. 930					P. 926					P. 928					P. 932						

車輪径の選定

■手動牽引(キャスタ4ヶ使用)

次の2式から算出した値より、車輪径を選定します。

$$\frac{(Pu+Pc)}{m} \leq Q \text{ の時、} \\ Q \text{ の車輪径が候補と} \\ \text{なります。}$$


$$\frac{(Pu+Pc)}{4} \leq S \text{ の時、} \\ S \text{ の車輪径が候補と} \\ \text{なります。}$$

双方の共通車輪径が適切となります。

※ その他の場合については、「キャスタの選定～続き～」をご覧ください。
(P. 918 参照)

Q : 許容荷重(N)
S : 操作可能荷重(N)
Pu : 積載物の重量(N)
Pc : 搬送機材の重量(N)
m : 地面に接しているキャスタ数

運搬物が固体の場合、m = 3 (3輪が絶えず地面に接している)
運搬物が液体の場合、m = 2 (2輪が交互に地面に接している)

シリーズ	CAE2								CAE3					CAC7				
																		
材質	車輪	ニトリルゴム (NBR) ショアA83								ニトリルゴム (NBR) ショアA83					加硫ゴム (非移行性)			
	ホイール	ポリプロピレン								スチール					ポリアミド			
	軸受	スチール (チューブ)								スチール (チューブ) ポリアミド (ドライベアリング)					スチール (チューブ)			
	ブラケット	スチール								スチール					スチール			
寸法	車輪径 (φmm)	80	100	125	150	180	200	80	100	125	150	200	50	60	80			
	取付高 (mm)	107	128	156	182	214	219	236	240	107	128	156	182	236	240	67	83	104
タイプ	固定																	
	旋回・プレート																	
	旋回・プレート・スッパ付	有り				無し				有り					有り			
	旋回・通し穴																	
	旋回・通し穴・スッパ付					有り				有り					有り			
	旋回・オネジ																	
	旋回・オネジ・スッパ付	無し								無し								
技術データ	許容荷重 (N)	650	800	1100	1300	1800	2250	650	800	1300	1700	2300	350	500	550			
	操作可能荷重 (N) 注1)	500	750	850	1000	1300	1400	600	750	850	1000	1400						
	床材	タイル																
	アスファルト																	
	セメント/樹脂塗装	○								○					-			
	珪藻土																	
	グレーチング																	
	切粉等の障害物あり	×								×								
	腐食性化学薬品 注2)	×								×								
	推奨使用温度 (°C) 注3)	-20以上40未満								-20以上40未満								
推奨使用速度 (km/h) 注3)	0以上 4未満								0以上 4未満									
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・湿気がある環境での使用に適しています。 ・有機酸、塩素系溶剤、炭化水素、鉱油が存在する環境での使用は避けてください。 ・軽～中荷重なら、種々のトロリー (=台車) に使用できます。 											<ul style="list-style-type: none"> ・一般用途でご使用ください。 ・シリーズで最小です。 						
ページ	P. 922								P. 924					P. 920				

注1) 下記条件下で1車輪あたりが支えられる最大荷重です。

- ・キャスタ使用数 = 4ヶ
- ・牽引力 = 50N (200N/4ヶ)
- ※ 200Nは、人間が長時間牽引できる力の限度とされています。
- ・速度 = 4km/h未満の一定速度

● 使用上の注意

■ 取付け

- ・ボルト等に緩みがないよう正しく取付けてください。
- ・取付け面に隙間がないよう取付けてください。
- ・荷重が垂直にかかるよう取付けてください。
- ・旋回タイプは、取付け軸が垂直になるよう取付けてください。
- ・固定タイプは、お互いのキャスタが進行方向に向かって平行になるように取付けてください。
- ・通し穴タイプは、車輪を外してから取付けを行うと作業性が向上します。

注2) 腐食性化学薬品とは、弱酸、強酸、弱アルカリ、強アルカリ、塩素化芳香性溶剤、炭化水素、アルコールです。

- 注3) 範囲外でも使用可能な場合がありますが許容荷重、操作可能荷重は減少します。詳しくは、「キャスタの選定～続き～」表1及び表2をご覧ください。(P. 919 参照)

■ ストッパー

- ・走行中にストッパーをかけないでください。
- ・ストッパーをかけたままの走行や斜面での放置はしないでください。

■ 保守点検

- 定期的に必要な項目について点検し、必要に応じて修理、交換をしてください。
- ・車軸、ブラケット、ボルト等の割れや緩み
 - ・車輪やストッパー等のキズや摩耗